



師走！（校内の工事・冬休み）



師走…あっという間に12月となりました。思わぬコロナ禍の対応に追われた今年も余すところあと一月、本校に関しては新校舎への引越しという大きな出来事がありました。校内は、現在も旧校舎解体と正門側から玄関への工事が続いています。工事車両側近くの校舎犬走りが、歩行者専用通路になり、狭くて足元がよくないため、11月に予定された授業参観は取り止めました。年が明けたら感染症防止にも配慮し授業参観が実施できることと思います。旧校舎跡地に新体育館とサブグラウンドの工事も始まります。1日も早く完成するのが待ち遠しいですね。[今後の工事進捗状況に関しては市教委の施設課へ問い合わせください]

今年度の冬休みは10日間ですが、2020年の一年間を振り返り、新たな夢をふくらませるのにふさわしい時節です。また、お正月をはさんで社会的行事や伝統的な習慣を体験でき、生活を豊かにしたり、社会的マナーを身につけたりなど、生活の知恵を学ぶよい機会でもあります。コロナ禍の中ですが健康で楽しい充実した冬休み、正月を過ごさせるため、多くの語らいの場をもってくださるようお願いいたします。

ありがとう集会



11/26（木）児童朝会

「日頃お世話になっている地域の方やボランティアの皆様へ感謝の気持ちを伝え感謝の気持ちを育てる」ことをねらいとして「ありがとう集会」が催され録画撮りを行いました。

当日は、体育館での全校集会ができないため、コミュニティールームに、朝の立哨で嶺っ子の安全歩行を援助している地域の方・クラブ活動指導者・給食の栄養士・平和講演者・生け花の提供者・朝の読み聞かせの代表等32名中23名の方々が来校されました。お世話になっている方々の紹介の後、嶺っ子を代表して、児童会から感謝状とお花などを贈呈しました。地域には、琉球銀行石嶺支店・沖縄銀行石嶺支店の両行とも支店長並びに行員の方々が、始業前の7時30分から交通量の多い箇所で朝の交通安全を行って下さいます。天候にも左右されず朝の立哨される皆様に心より感謝申し上げます。また、嶺っ子のよりよい成長のために様々なボランティアをされる皆様、ご参加賜り誠にありがとうございました。

今年は児童玄関に学年ごと「ありがとうの木」を作成し掲示しています。全児童が一人1枚ずつ感謝のメッセージを葉っぱに書きました。これをご覧になった参加者は大変喜んでいました。

石嶺小校区は地域力が高く、地域の皆様・保護者に見守られて本当に幸せです。これからも嶺っ子へ御支援御協力よろしくお願い致します。



イシュランガイド★

3部門[靴箱・教室・トイレ]ごとに6月から紹介しています。

今月は上記のとりの結果で、2回目受賞は★★です。

また、MIH(嶺っ子・いい人・発見)を児童会がお昼の校内放送で紹介もしています。

ミシュランガイドを例に、石嶺小のきれいな箇所(整理整頓・清掃)を生活委員が、

しゅくいシーサー

を作りました。現在、色塗りもしているところで、児童玄関前には個性豊かな作品が並んでいます。

6年生も旧校舎玄関前赤ベンチのかけらを活用してしゅくいシーサーを作成する予定です。自分に似たシーサーができるかもしれませんね(・・?)

首里城の瓦を活用して、4年生が、しゅくいシーサー



桜の植樹

栽培委員の子ども達が記念樹を植えたいということで、担当の大樹先生が地域の伊差川良盛さんに相談し、桜の木を校内のロータリーに11/24植樹しました。今は、低く細い桜ですが、成人式を迎えるころには堂々と満開の花を咲かせることでしょう。嶺っ子とともに桜の成長していく様子が楽しみです。



熟議！！

11/24 体育館にて日渡 円 氏を講師に迎え、教職員・保護者・地域の方が熟議に参加しました。「嶺っ子の特徴」を各々のグループで話し合いました。「保護者同士で話し合う機会が減っていたのと、こうしたテーマで話すことはなかなかないので、とても有意義な時間でした。その後、先生方や地域の声を聞いたのも良かったです。」「今、目の前で起きている子供達の姿は、社会・家庭・地域・学校が大きく関わっていることがよくわかりました。何よりどうとらえるか、その大元はどこからくるのかを考えてみたいです。」などの保護者の感想がありました。保護者同士が知り合える場にもなりました。参加者から熟議を体感できてよかった、引き続き熟議の開催を要望する声も多く、コロナ禍で人とのつながり・話すこと少ないので次回の開催時にはぜひ多くの保護者へ参加して頂きたいです。(各グループ 模造紙はコミュニティールームに掲示)

また、石嶺小学校校区まちづくり協議会の方々も多く参加されていて、地域の方々の嶺っ子への想いも知る機会となりました。この時の様子やその他の石嶺小学校での出来事などが、「那覇市石嶺小学校校区まちづくり協議会」のFacebookでも紹介されています。ご参照ください。

琉CAN DO IT(〜♪)

英語専科 松原啓士先生の授業での取り組みの様子が、11/12にNHKHOT eyeで放映されました。今年度から教科化された「小学校英語」を好き!! 楽しく学び続けてほしいという想いで「ラップ」を取り入れて英語のフレーズを楽しく口ずさむように「琉CAN DO IT」を編曲されました。この曲は、1学期後半から石嶺小の下校の音楽として流れています。ノリノリでラップにのっている嶺っ子の姿が校内で見られるようにもなりました♪



スポーツ少年団

日頃は、スポーツの練習を頑張っていること頼もしく応援しています。また保護者・監督・コーチ皆様の御支援御指導感謝申し上げます。日没がはやいこの時期は、子ども達自身で下校できるよう6時までに練習を終えて下校すること守って下さい。スポーツ少年団はルールを守る健全育成のための活動で、送迎も校区内は徒歩でよろしくお願い致します。